

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公表特許公報(A)

(11)公表番号

特表2023-506318

(P2023-506318A)

(43)公表日 令和5年2月15日(2023.2.15)

(51)国際特許分類	F I	テーマコード(参考)
E 0 5 D 15/58 (2006.01)	E 0 5 D 15/58	A 2 E 0 3 4
E 0 5 D 15/26 (2006.01)	E 0 5 D 15/26	2 E 0 5 0
E 0 5 D 15/06 (2006.01)	E 0 5 D 15/06	1 1 9 3 B 0 6 7
A 4 7 B 55/00 (2006.01)	A 4 7 B 55/00	
E 0 5 F 11/04 (2006.01)	E 0 5 F 11/04	

審査請求 有 予備審査請求 未請求 (全20頁)

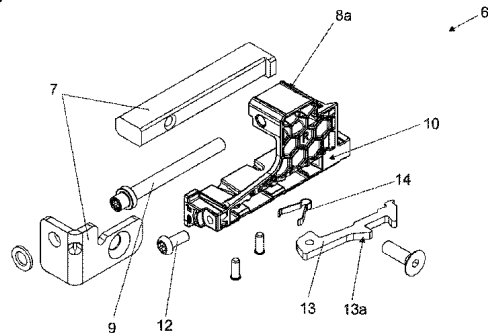
(21)出願番号	特願2022-537856(P2022-537856)	(71)出願人	597140501 ユリウス ブルーム ゲー・エム・ベー・ ハー Julius Blum GmbH オーストリア国 6973 ヘーヒスト インドゥストリーシュトラッセ 1 Industriestrasse 1, 6973 Hoechst, Austr ia
(86)(22)出願日	令和2年12月11日(2020.12.11)	(74)代理人	100114890 弁理士 アインゼル・フェリックス=ラ インハルト
(85)翻訳文提出日	令和4年8月17日(2022.8.17)	(74)代理人	100098501 弁理士 森田 拓
(86)国際出願番号	PCT/AT2020/060455	(74)代理人	100116403
(87)国際公開番号	WO2021/119693		
(87)国際公開日	令和3年6月24日(2021.6.24)		
(31)優先権主張番号	A51120/2019		
(32)優先日	令和1年12月19日(2019.12.19)		
(33)優先権主張国・地域又は機関	オーストリア(AT)		
(81)指定国・地域	AP(BW,GH,GM,KE,LR,LS,MW,MZ,NA ,RW,SD,SL,ST,SZ,TZ,UG,ZM,ZW),EA(AM,AZ,BY,KG,KZ,RU,TJ,TM),EP(AL,A T,BE,BG,CH,CY,CZ,DE,DK,EE,ES,FI,FR ,GB,GR,HR,HU,IE,IS,IT,LT,LU,LV,MC, 最終頁に続く		最終頁に続く

(54)【発明の名称】 少なくとも1つの可動の家具部分をガイドするためのガイドアセンブリ

(57)【要約】

少なくとも1つの不動の家具部分、好ましくは家具壁に対して相対的に少なくとも1つの可動の家具部分、好ましくは引戸または折戸をガイドするためのガイドアセンブリであって、少なくとも1つの不動の家具部分に配置すべき少なくとも1つのガイドと、少なくとも1つのガイドに対して相対的に移動可能かつ少なくとも1つの可動の家具部分に結合可能な少なくとも1つのガイド装置と、少なくとも1つの不動の家具部分に対して相対的に少なくとも1つのガイドを調整するための少なくとも1つの調整装置であって、この少なくとも1つの調整装置は、少なくとも1つの不動の家具部分に固定可能な組付け装置と、少なくとも1つのガイドに連結可能な少なくとも1つの連結装置とを備え、組付け装置に対して相対的に少なくとも1つの連結装置を調整することができる、好ましくは回転可能に支持された少なくとも1つの操作要素が設けられている、少なくとも1つの調整装置とを備え、少なくとも1つのガイド装置を少なくとも1つのガイドに対して相対的に位置固定位置に固定することができる少なくとも1つの位置固定装置が設けられて

Fig. 1



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 1 つの不動の家具部分 (3)、好ましくは家具壁に対して相対的に少なくとも 1 つの可動の家具部分 (2)、好ましくは引戸または折戸をガイドするためのガイドアセンブリ (1) であって、

- 前記少なくとも 1 つの不動の家具部分 (3) に配置すべき少なくとも 1 つのガイド (4) と、

- 前記少なくとも 1 つのガイド (4) に対して相対的に移動可能かつ前記少なくとも 1 つの可動の家具部分 (2) に結合可能な少なくとも 1 つのガイド装置 (5) と、

- 前記少なくとも 1 つの不動の家具部分 (3) に対して相対的に前記少なくとも 1 つのガイド (4) を調整するための少なくとも 1 つの調整装置 (6) であって、該少なくとも 1 つの調整装置 (6) は、前記少なくとも 1 つの不動の家具部分 (3) に固定可能な組付け装置 (7) と、前記少なくとも 1 つのガイド (4) に連結可能な少なくとも 1 つの連結装置 (8) とを備え、前記組付け装置 (7) に対して相対的に前記少なくとも 1 つの連結装置 (8) を調整することができる、好ましくは回転可能に支持された少なくとも 1 つの操作要素 (9) が設けられている、少なくとも 1 つの調整装置 (6) と、
を備え、

前記少なくとも 1 つのガイド装置 (5) を前記少なくとも 1 つのガイド (4) に対して相対的に位置固定位置に固定することができる少なくとも 1 つの位置固定装置 (10 , 11 , 12 , 13 , 14) が設けられており、前記少なくとも 1 つの位置固定装置 (10 , 11 , 12 , 13 , 14) は、前記少なくとも 1 つの調整装置 (6) に統合されている少なくとも 1 つの位置固定体 (10) を備える
ことを特徴とする、ガイドアセンブリ (1) 。

【請求項 2】

前記少なくとも 1 つの位置固定装置 (10 , 11 , 12 , 13 , 14) は、前記少なくとも 1 つの位置固定装置 (10 , 11 , 12 , 13 , 14) を前記位置固定位置から解除位置に移行することができる少なくとも 1 つの切換要素 (12) を有し、好適には、前記少なくとも 1 つの切換要素 (12) は回転可能に支持されており、特に好適には、前記少なくとも 1 つの切換要素 (12) はねじとして形成されている、請求項 1 記載のガイドアセンブリ。

【請求項 3】

前記少なくとも 1 つの位置固定装置 (10 , 11 , 12 , 13 , 14) は、前記少なくとも 1 つのガイド装置 (5) に結合可能であるかまたは結合されている少なくとも 1 つの別の位置固定体 (11) を備える、請求項 1 または 2 記載のガイドアセンブリ。

【請求項 4】

前記少なくとも 1 つの位置固定装置 (10 , 11 , 12 , 13 , 14) は、少なくとも 1 つの位置固定要素 (13) を備え、該少なくとも 1 つの位置固定要素 (13) によって、設けられた前記位置固定体 (10 , 11) は、前記位置固定位置では互いに相対的に固定可能であり、解除位置では解放可能であり、これにより、前記位置固定体 (10 , 11) が互いに相対的に可動である、請求項 3 記載のガイドアセンブリ。

【請求項 5】

前記少なくとも 1 つの位置固定装置 (10 , 11 , 12 , 13 , 14) は、前記少なくとも 1 つの位置固定要素 (13) に前記位置固定位置の方向で予荷重を加える少なくとも 1 つのばね要素 (14) を有する、請求項 3 または 4 記載のガイドアセンブリ。

【請求項 6】

前記少なくとも 1 つの位置固定要素 (13) は、旋回レバーとして形成されており、かつ/または前記少なくとも 1 つの位置固定要素 (13) が前記少なくとも 1 つのガイド装置 (5) によって乗越え可能である少なくとも 1 つの斜面 (13 a) を備える、請求項 3 から 5 までのいずれか 1 項記載のガイドアセンブリ。

【請求項 7】

10

20

30

40

50

前記少なくとも1つの連結装置(8)は、少なくとも1つの連行体(8a)を備え、前記少なくとも1つのガイド(4)は、前記少なくとも1つの連行体(8a)に連結可能な少なくとも1つのストッパ(4a)を備えるか、または前記少なくとも1つの連結装置(8)は、少なくとも1つのストッパを備え、前記少なくとも1つのガイド(4)は、前記少なくとも1つのストッパに連結可能な少なくとも1つの連行体を備える、請求項1から6までのいずれか1項記載のガイドアセンブリ。

【請求項8】

前記少なくとも1つの不動の家具部分(3)に配置すべき少なくとも1つの別のガイド(15)が設けられており、該少なくとも1つの別のガイド(15)に前記少なくとも1つの調整装置(6)が配置されており、好ましくは、前記少なくとも1つの別のガイド(15)は、前記少なくとも1つの不動の家具部分(3)に固定手段(16)を介して固定可能である、請求項1から7までのいずれか1項記載のガイドアセンブリ。

10

【請求項9】

前記少なくとも1つのガイド(4)に対して横方向に配置されている少なくとも1つの横方向ガイド(17)が設けられており、前記少なくとも1つの横方向ガイド(17)と前記少なくとも1つのガイド(4)とは、互いに連動するように結合されているかまたは結合可能である、請求項1から8までのいずれか1項記載のガイドアセンブリ。

【請求項10】

前記ガイドアセンブリ(1)は、傾動軸線を中心とした支持体(20)および/または前記支持体(20)に配置された可動の家具部分(2)の傾動モーメントを補償するための補償装置(18)を備える、請求項1から9までのいずれか1項記載のガイドアセンブリ。

20

【請求項11】

前記補償装置(18)は、少なくとも1つのボーンケーブル装置(18a)および/または少なくとも1つの旋回レバー機構(18b)を有し、前記少なくとも1つの旋回レバー機構(18b)は、互いに枢動可能に結合された少なくとも2つの旋回レバーを備える、請求項10記載のガイドアセンブリ。

【請求項12】

前記少なくとも1つのボーンケーブル装置(18b)は、少なくとも1つの、好ましくは正確に1つのケーブルを有し、該ケーブルの一端、好ましくは両端が、前記支持体(20)に取り付けられている、請求項10または11記載のガイドアセンブリ。

30

【請求項13】

前記補償装置(18)は、前記ガイドアセンブリ(1)の出荷状態において、少なくとも部分的に、好ましくは完全に、前記支持体(20)に事前に組み付けられている、請求項10から12までのいずれか1項記載のガイドアセンブリ。

【請求項14】

前記少なくとも1つの位置固定体(10)と前記少なくとも1つの連行体(8a)とは、互いに一体に形成されている、請求項1から13までのいずれか1項記載のガイドアセンブリ。

【請求項15】

前記少なくとも1つの位置固定要素(13)は、解除位置では、少なくとも部分的に、好ましくは完全に、前記少なくとも1つの位置固定体(10)内に格納可能である、請求項1から14までのいずれか1項記載のガイドアセンブリ。

40

【請求項16】

家具(100)であって、少なくとも1つの可動の家具部分(2)、好ましくは引戸または折戸と、少なくとも1つの不動の家具部分(3)、好ましくは家具壁と、前記少なくとも1つの不動の家具部分(3)に対して相対的に前記少なくとも1つの可動の家具部分(2)をガイドするための少なくとも1つのガイドアセンブリ(1)とを備え、

前記少なくとも1つのガイドアセンブリ(1)は、請求項1から15までのいずれか1項に従って形成されており、好ましくは、前記家具(100)は、前記少なくとも1つの

50

可動の家具部分(2)によって少なくとも部分的に覆うことができる、内部に台所用調度および台所用器具が配置可能である少なくとも1つの内室(101)を有し、かつ/または前記少なくとも1つの可動の家具部分(2)を少なくとも部分的に収容するための、前記家具(100)の奥行き方向に延在する中空室(102)を有することを特徴とする、家具(100)。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、請求項1の前提部の特徴を有する、少なくとも1つの可動の家具部分をガイドするためのガイドアセンブリに関する。本発明はさらに、請求項16の前提部の特徴を有する家具に関する。

10

【0002】

引戸または折戸をガイドするためのアセンブリは、従来技術に基づきすでに公知である。本出願人によるオーストリア国特許発明第50618/2019号は、引戸または折戸に作用する傾動モーメントを補償するための補償装置を備えた、引戸または折戸をガイドするためのアセンブリを開示している。

【0003】

そのようなアセンブリの欠点として、アセンブリの組付けも、アセンブリの搬送も、困難であることが判っている。なぜなら、アセンブリの支持体が、少なくとも1つのガイドシステムを介して家具壁に自由に可動に支持されているからである。つまり、組み付ける場合、作業員は支持体を常に手で所定の位置に保持する必要があり、アセンブリを搬送するためには、支持体あるいは引戸または折戸をずれに対して位置固定する必要がある。

20

【0004】

本発明の課題は、従来技術の欠点を取り除き、従来技術に対して改善された、引戸または折戸をガイドするためのアセンブリを提供することにある。更なる課題は、少なくとも1つのそのようなアセンブリを備えた家具を提供することにある。

【0005】

これらの課題は、独立請求項1および16の特徴によって解決される。

【0006】

つまり、ガイドアセンブリに関して、少なくとも1つのガイド装置を少なくとも1つのガイドに対して相対的に位置固定位置に固定することができる少なくとも1つの位置固定装置が設けられており、少なくとも1つの位置固定装置は、少なくとも1つの調整装置に統合されている少なくとも1つの位置固定体を備えている。

30

【0007】

位置固定装置が位置固定位置にある場合、少なくとも1つのガイドおよび少なくとも1つのガイド装置、ひいては不動の家具部分および可動の家具部分も、互いに相対的に固定されている。この位置固定位置において、ガイドアセンブリは、問題なく搬送もしくは組付け可能である。ガイドアセンブリが自身の規定位置にある場合、もしくはガイドアセンブリが組付け済みである場合、位置固定装置は解除位置に移行可能である。少なくとも1つのガイドおよび少なくとも1つのガイド装置、ひいては不動の家具部分および可動の家具部分も、この場合、互いに相対的に可動である。

40

【0008】

本発明による位置固定装置は、従来技術に基づき公知の位置固定装置(ねじ、コッター等)と比べて、位置固定装置全体がガイドアセンブリにとどまることができるので有利である。つまり、ねじまたはコッター等を廃棄処分あるいは回収する、保管する等の必要はない。

【0009】

本発明に係る家具に関して、家具が、本発明に係る少なくとも1つのガイドアセンブリを有し、好ましくは、家具は、少なくとも1つの可動の家具部分によって少なくとも部分的に覆うことができる、内部に台所用調度および台所用器具が配置可能である少なくとも

50

1つの内室を有し、かつ/または少なくとも1つの可動の家具部分を少なくとも部分的に収容するための、家具の奥行き方向に延在する少なくとも1つの中空室を有していることが想定されている。

【0010】

本発明の更なる有利な構成は、従属請求項に規定されている。

【0011】

本発明の好適な一実施形態によれば、少なくとも1つの位置固定装置は、少なくとも1つの位置固定装置を位置固定位置から解除位置に移行することができる少なくとも1つの切換要素を有し、好適には、少なくとも1つの切換要素は回転可能に支持されており、特に好適には、少なくとも1つの切換要素はねじとして形成されていることが想定されている

10

【0012】

そのような切換要素は、特に好適な一実施形態では、位置固定位置から解除位置への位置固定装置の移行を著しく容易にする。

【0013】

さらに、少なくとも1つの位置固定装置が、少なくとも1つのガイド装置に結合可能であるかまたは結合されている少なくとも1つの別の位置固定体を備えていると、有利であることが判る。

【0014】

本発明の別の態様によれば、少なくとも1つの位置固定装置が、少なくとも1つの位置固定要素を備え、この少なくとも1つの位置固定要素によって、設けられた位置固定体は、位置固定位置では互いに相対的に固定可能であり、解除位置では解放可能であり、これにより、位置固定体が互いに相対的に可動であることが想定されている

20

【0015】

位置固定装置のそのような構成は、少なくとも1つのガイドに対する少なくとも1つのガイド装置の簡単かつ効率的な固定を可能にする。

【0016】

少なくとも1つのガイド装置が、少なくとも1つの位置固定要素に位置固定位置の方向で予荷重を加える少なくとも1つのばね要素を有していることが想定されている

【0017】

好適にはさらに、少なくとも1つの位置固定要素が、旋回レバーとして形成されており、かつ/または少なくとも1つの位置固定要素が少なくとも1つのガイド装置によって乗り越え可能である少なくとも1つの斜面を備えていることが想定されている

30

【0018】

好ましくは、少なくとも1つの連結装置が、少なくとも1つの連行体を備え、少なくとも1つのガイドが、少なくとも1つの連行体に連結可能な少なくとも1つのストッパを備えているか、または少なくとも1つの連結装置が、少なくとも1つのストッパを備え、少なくとも1つのガイドが、少なくとも1つのストッパに連結可能な少なくとも1つの連行体を備えていることが想定されている

【0019】

このことは、少なくとも1つの不動の家具部分に対して相対的に少なくとも1つのガイドを調整するための調整装置の簡単な実現を可能にする。

40

【0020】

少なくとも1つの不動の家具部分に配置すべき少なくとも1つの別のガイドが設けられており、少なくとも1つの別のガイドに少なくとも1つの調整装置が配置されており、好ましくは、少なくとも1つの別のガイドは、少なくとも1つの不動の家具部分に固定手段を介して固定可能であると、特に有利であることが判った。

【0021】

そのような少なくとも1つの別のガイドにより、不動の家具部分に対する可動の家具部分のより安定したガイドを、少なくとも1つの調整装置に付加的な変更を行う必要なく、

50

確保することができる。

【0022】

特に好適には、少なくとも1つのガイドに対して横方向に配置されている少なくとも1つの横方向ガイドが設けられていてよく、好ましくは、少なくとも1つの横方向ガイドと少なくとも1つのガイドとは、互いに連動するように結合されているかまたは結合可能である。

【0023】

これにより、少なくとも1つの不動の家具部分に対して相対的に少なくとも1つのガイドを調整する際に、横方向ガイドも共に調整される。したがって、不動の家具部分に対する可動の家具部分の申し分のないガイドが、1回の調整工程後でも確保されている。

10

【0024】

ガイドアセンブリが、傾動軸線を中心とした支持体および/または支持体に配置された可動の家具部分の傾動モーメントを補償するための補償装置を備えていると、有利であることが判った。

【0025】

このとき、補償装置が、少なくとも1つのボアデンケーブル装置および/または少なくとも1つの旋回レバー機構を有し、少なくとも1つの旋回レバー機構は、互いに枢動可能に結合された少なくとも2つの旋回レバーを備えていることが想定されていてもよい。

【0026】

これにより、安定性および剛性が改善された、引戸または折戸をガイドするためのアセンブリが達成される。

20

【0027】

本発明の別の一態様によれば、補償装置は、アセンブリの出荷状態において、少なくとも部分的に、好ましくは完全に、支持体に事前に組み付けられていることが想定されていてよい。

【0028】

このことは、本発明に係るアセンブリの組付けを著しく容易にする。少なくとも1つの位置固定装置も、アセンブリの出荷状態において、少なくとも部分的に、好ましくは完全に、支持体に事前に組み付けられていると、組付けはさらに容易になる。

【0029】

好適な一実施例では、少なくとも1つの位置固定体と少なくとも1つの連行体とは、互いに一体に形成されていてよい。このことは、本発明による位置固定装置の簡単な形成につながる。

30

【0030】

さらに、少なくとも1つの位置固定要素は、解除位置では、少なくとも部分的に、好ましくは完全に、少なくとも1つの位置固定体内に格納可能であることが想定されていてよい。

【0031】

冒頭で述べたように、本発明に係る少なくとも1つのガイドアセンブリを備えた家具についても、権利の保護が求められる。

40

【0032】

本発明の更なる詳細および利点を図面の説明に基づき図面を参照しながら以下に詳しく説明する。

【図面の簡単な説明】

【0033】

【図1】本発明による調整装置の分解図である。

【図2a】位置固定装置の、位置固定位置にある部材を備えた本発明による調整装置の斜視図である。

【図2b】位置固定装置の、位置固定位置にある部材の断面の斜視図である。

【図3a】位置固定装置の、解除位置にある部材を備えた本発明による調整装置の斜視図

50

である。

【図 3 b】位置固定装置の、解除位置にある部材の断面の斜視図である。

【図 4 a】本発明による調整装置と、ガイドと、別のガイドとの側面図である。

【図 4 b】調整工程前の調整装置を含む図 4 a の詳細 A を示す図である。

【図 4 c】調整工程後の調整装置を含む図 4 a の詳細 A を示す図である。

【図 5 a】位置固定位置にある本発明による位置固定装置を備えたガイドアセンブリの断面図である。

【図 5 b】位置固定位置にある位置固定装置を含む図 5 a の詳細 A を示す図である。

【図 5 c】解除位置にある位置固定装置を含む図 5 a の詳細 A を示す図である。

【図 5 d】解除位置にあり、ガイド装置が移動させられた位置固定装置を含む図 5 a の詳細 A を示す図である。 10

【図 6】本発明に係るガイドアセンブリの斜視図である。

【図 7】本発明に係る家具の斜視図である。

【0034】

図 1 には、本発明による調整装置 6 の分解図が示してある。この調整装置 6 を不動の家具部分 3 に組み付けるための組付け装置 7 を認めることができる。連結装置 8 の連行体 8 a と、位置固定装置 10, 11, 12, 13, 14 の位置固定体 10 とは、互いに一体に形成されている。

【0035】

位置固定体 10 内には、ばね装置 14 と位置固定要素 13 とが配置されている。この位置固定要素 13 には、ばね装置 14 によって力が加えられる。位置固定要素 13 は、さらに、斜面 13 a を有している。 20

【0036】

さらに、調整装置を操作するための操作要素 9 と、位置固定装置 10, 11, 12, 13, 14 を位置固定位置から解除位置に移行するための切換要素 12 とを認めることができる。

【0037】

図 2 a には、位置固定装置 10, 11, 12, 13, 14 の部材が位置固定位置にある本発明による調整装置 6 の斜視図が示してあり、図 2 b には、位置固定装置 10, 11, 12, 13, 14 の部材の対応する断面図が示してある。 30

【0038】

そして、図 3 a には、位置固定装置 10, 11, 12, 13, 14 の部材が解除位置にある本発明による調整装置 6 の斜視図が示してあり、図 3 b は、位置固定装置 10, 11, 12, 13, 14 の部材の対応する断面図が示してある。

【0039】

図 2 a ~ 図 3 b から明らかであるように、位置固定要素 13 には、位置固定位置ではばね装置 14 により力が加えられ、これによって、位置固定要素 13 が、少なくとも部分的に位置固定体 10 を越えて突出している。この場合、切欠きが、図示していない別の位置固定体 11 に形状接続的に結合されている。

【0040】 40

ここで、切換要素 12 が操作される、つまり、ねじがねじり込まれると、位置固定要素 13 が、ばね装置 14 により加えられている力に抗して位置固定体 10 の方向に運動させられ、最終的にこの位置固定体 10 内に格納される。位置固定要素 13 が、位置固定体 10 内に全く格納されないかまたは部分的にしか格納されないことが特定されていてもよい。

【0041】

したがって、位置固定要素 13 が、図示していない別の位置固定体 11 にもはや係合しておらず、位置固定装置 10, 11, 12, 13, 14 が解除位置にある。

【0042】

図 4 a には、本発明による調整装置 6 と、ガイド 4 と、別のガイド 15 との側面図が示 50

してある。調整装置 6 が、ガイド 4 と別のガイド 15 との一方の端部に配置されていることが明らかとなっている。しかしながら、調整装置 6 は、基本的に、ガイド 4 もしくは別のガイド 15 に沿った任意のあらゆる位置に配置されていてよい。

【0043】

別のガイド 15 を不動の家具部分 3 に固定するための固定手段 16 は図示していない。この固定手段 16 は、基本的に、適切なあらゆる形態で形成されていてよいものの、好適にはねじとして形成されていてよい。

【0044】

図 4 b には、調整工程前の調整装置 6 を含む図 4 a の詳細 A が示してあり、図 4 c には、調整工程後の調整装置 6 を含む詳細 A が示してある。

10

【0045】

連行体 8 a が、ガイド 4 の、切欠きとして形成されたストッパ 4 a に形状接続的に結合されていることを認めることができる。このストッパ 4 a と連行体 8 a とによって、連結装置 8 が形成される。組付け装置 7 は、不動の家具部分 3 もしくは別のガイド 15 に移動不能に配置されている。

【0046】

操作要素 9 が操作されると、連行体 8 a ひいてはガイド 4 も組付け装置 7 から離れる方向に運動させられる。したがって、ガイド 4 と、少なくとも 1 つのガイド装置 5 を介してガイド 4 に結合された可動の家具部分 2 とが、組付け装置 7 もしくは不動の家具部分 3 もしくは別のガイド 15 に対して相対的に移動させられる。

20

【0047】

図 5 a には、本発明による位置固定装置 10, 11, 12, 13, 14 が位置固定位置にあるガイドアセンブリ 1 の断面図が示してある。位置固定要素 13 が係合している位置固定体 11 が、ガイド装置 5 に結合されていることを認めることができる。このガイド装置 5 は支持体 20 を備えている。

【0048】

少なくとも 1 つのガイド装置 5 に配置された位置固定体 11 は、斜面 13 a を乗り越えることができ、ひいては、位置固定要素 13 を、ばね装置 14 により加えられている力に抗して位置固定体 10 内に格納することができる。斜面 13 a を乗り越えた後、位置固定体 11 は、位置固定要素 13 の切欠きに係合する。この場合、位置固定装置 10, 11, 12, 13, 14 は位置固定位置にある。

30

【0049】

図 5 b には、図 5 a の詳細 A が示してある。ここでも、どのようにして位置固定要素 13 が位置固定体 11 に係合して、ばね要素 14 によって位置固定位置に保持されるのかが明らかである。

【0050】

図 5 c には、図 5 a の詳細 A (ただし、位置固定装置 10, 11, 12, 13, 14 は解除位置にある) が示してある。したがって、切換要素 12 が操作されていて、位置固定要素 13 を、ばね要素 14 により加えられている力に抗して解除位置に保持している。位置固定要素 13 は、完全に位置固定体 10 内に格納されている。

40

【0051】

図 5 d では、ガイド装置 5 が、位置固定体 10 ひいてはガイド 4 もしくは別のガイド 15 および不動の家具部分 3 に対して相対的に移動させられている。位置固定装置 10, 11, 12, 13, 14 は引き続き解除位置にあるので、ガイド装置 5 は、ガイド 4 または別のガイド 15 に対して自由に移動することができる。

【0052】

図 6 には、本発明に係るガイドアセンブリ 1 が示してある。不動の家具部分 3 は、家具壁の形態で形成されている。可動の家具部分 2 は図示していない。さらに、ボートンケープル装置 18 a と旋回レバー機構 18 b とを備えた補償装置 18 が明らかである。

【0053】

50

さらに、ガイド装置 5 のより安定したガイドのために働く付加的なガイド 19 を認めることができる。

【0054】

図 7 には、ガイドアセンブリ 1 を備えた本発明に係る家具 100 が示してある。不動の家具部分 3 と、折戸の形態の可動の家具部分 2 とが明らかである。しかしながら、この可動の家具部分 2 は、基本的に、適切なあらゆる形態を有してよい。

【0055】

家具 100 の側方には、互いに離間させられた 2 つの不動の家具部分 3 から形成される中空室 102 が設けられている。

【0056】

この中空室 102 内には、折戸の形態で形成された可動の家具部分 2 が、折り畳まれた状態で格納可能である。折戸の形態で形成された可動の家具部分 2 が拡開されると、この可動の家具部分 2 が、家具 100 の内室 101 を覆い隠す。

【0057】

中空室 102 に続いて、家具 100 の別の部分、例えばキャビネットが配置されている。折戸の形態で形成された可動の家具部分 2 が、拡開された位置にあり、家具 100 の別の部分が閉鎖されていると、折戸の形態で形成された可動の家具部分 2 と、家具 100 の別の部分とが、連続した家具前面を形成している。

【符号の説明】

【0058】

- 1 ガイドアセンブリ
- 2 可動の家具部分
- 3 不動の家具部分
- 4 ガイド
- 4 a ストッパ
- 5 ガイド装置
- 6 調整装置
- 7 組付け装置
- 8 連結装置
- 8 a 連行体
- 9 操作要素
- 10 位置固定体
- 11 位置固定体
- 12 切換要素
- 13 位置固定要素
- 13 a 斜面
- 14 ばね要素
- 15 別のガイド
- 16 固定手段
- 17 横方向ガイド
- 18 補償装置
- 18 a ボーデンケーブル装置
- 18 b 旋回レバー装置
- 19 付加的なガイド
- 20 支持体
- 100 家具
- 101 内室
- 102 中空室

10

20

30

40

50

【 図 面 】
【 図 1 】

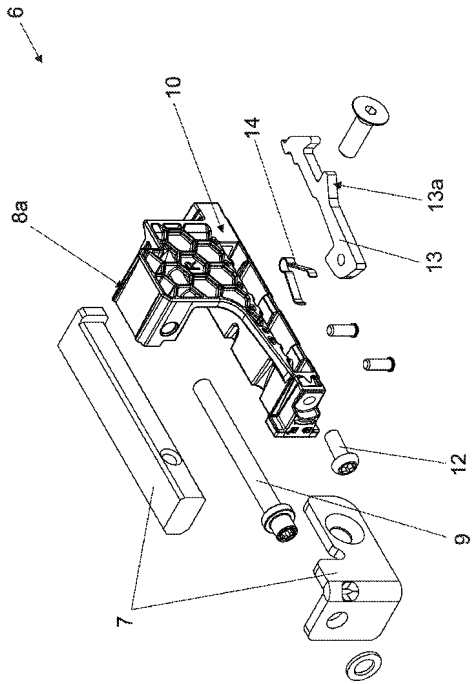
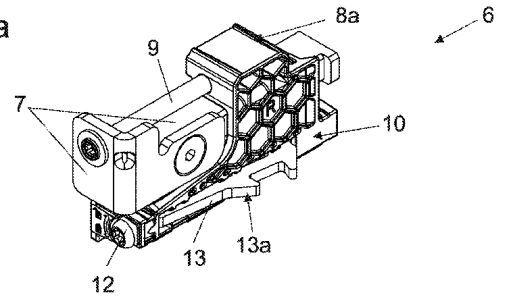


Fig. 1

【 図 2 a 】

Fig. 2a

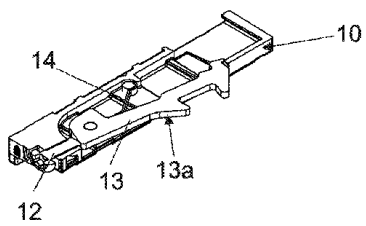


10

20

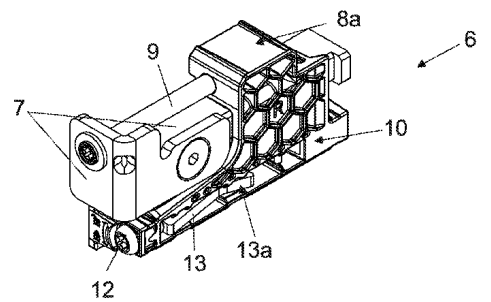
【 図 2 b 】

Fig. 2b



【 図 3 a 】

Fig. 3a



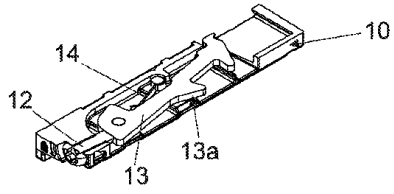
30

40

50

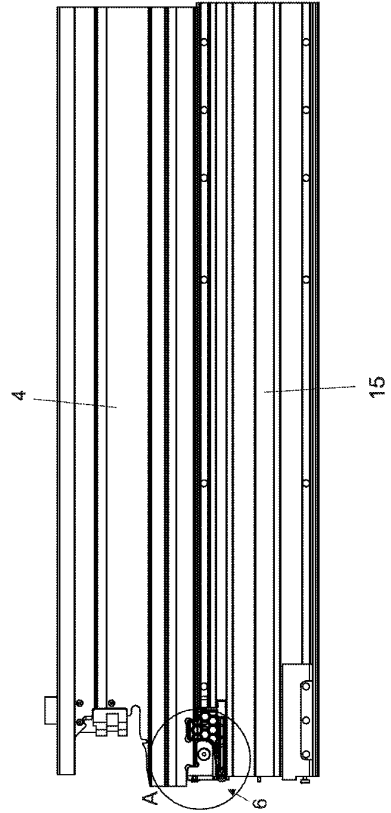
【 図 3 b 】

Fig. 3b



【 図 4 a 】

Fig. 4a

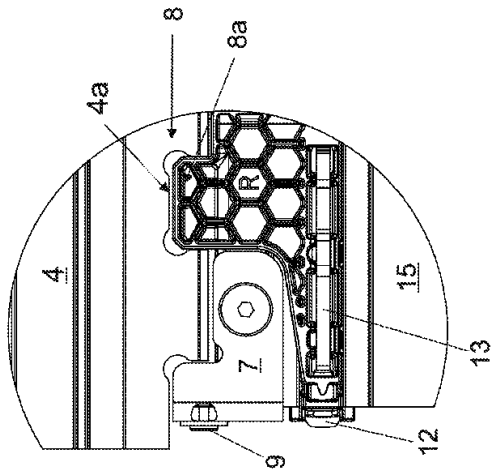


10

20

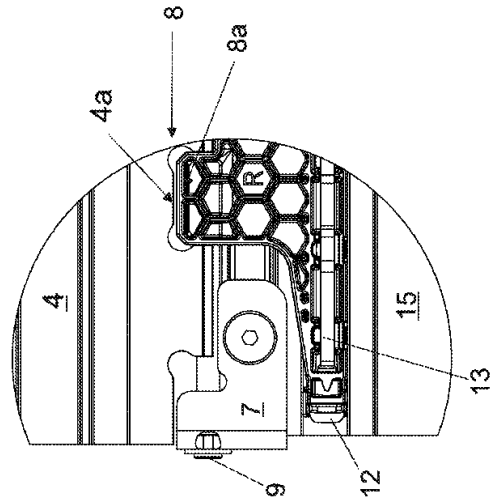
【 図 4 b 】

Fig. 4b



【 図 4 c 】

Fig. 4c



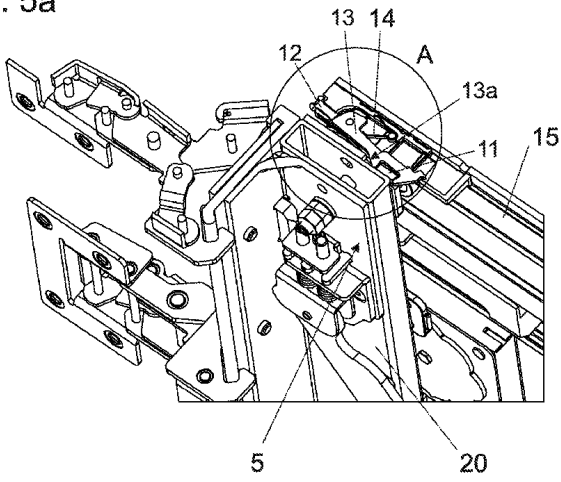
30

40

50

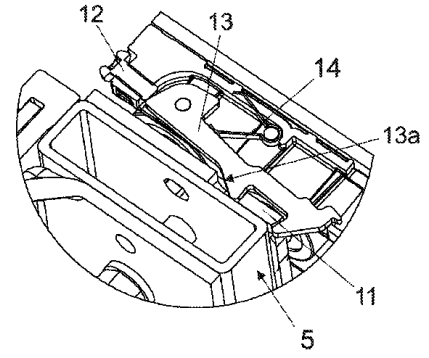
【 図 5 a 】

Fig. 5a



【 図 5 b 】

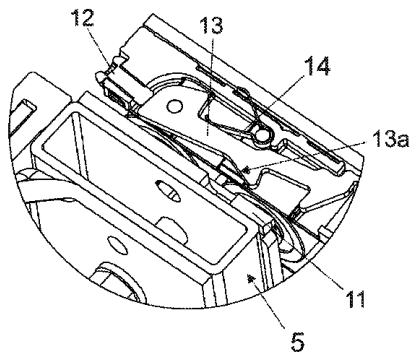
Fig. 5b



10

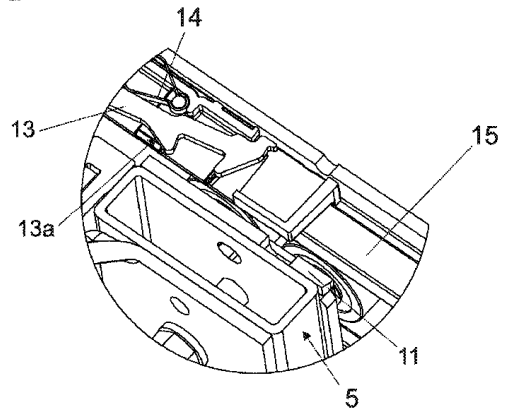
【 図 5 c 】

Fig. 5c



【 図 5 d 】

Fig. 5d



20

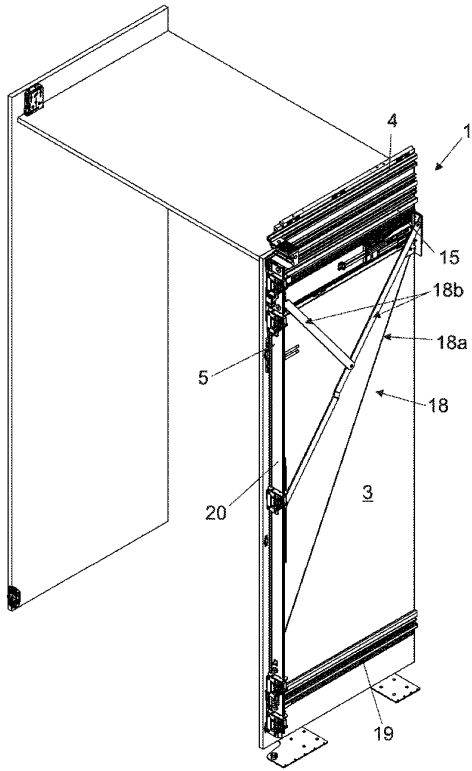
30

40

50

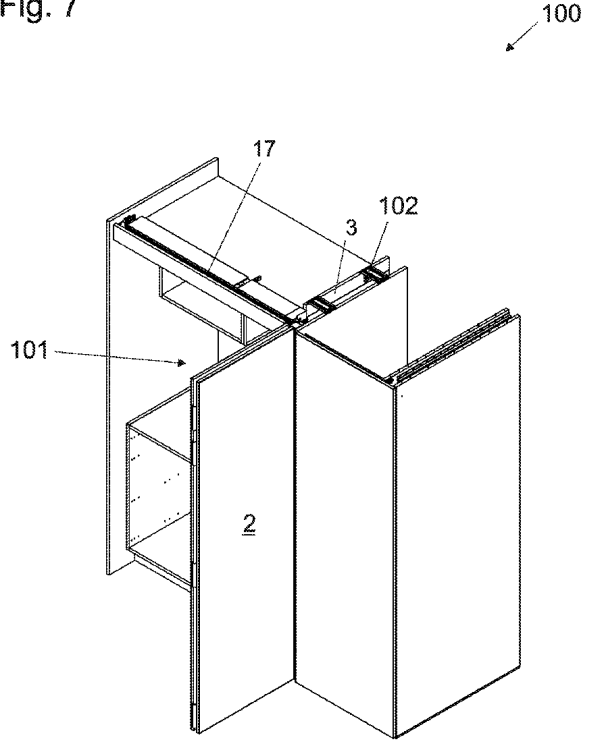
【 図 6 】

Fig. 6



【 図 7 】

Fig. 7



10

20

30

40

50

【 国際調査報告 】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT		International application No. PCT/AT2020/060455
A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER <i>E05C 17/60</i> (2006.01)i; <i>E05D 15/58</i> (2006.01)i; <i>E05F 5/00</i> (2017.01)i According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) E05D; E05F; E05C Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) EPO-Internal, WPI Data		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	WO 201515591 A1 (KOBLENZ SPA [IT]; MIGLIORINI MASSIMO [IT]) 15 October 2015 (2015-10-15) the whole document	1-16
A	EP 3037612 A1 (ASSA ABLOY ENTRANCE SYSTEMS AB [SE]) 29 June 2016 (2016-06-29) the whole document	1-16
A	WO 2018204951 A1 (BLUM GMBH JULIUS [AT]) 15 November 2018 (2018-11-15) the whole document	1-16
A	AT 521260 A4 (BLUM GMBH JULIUS [AT]) 15 December 2019 (2019-12-15) the whole document	1
A	WO 2018204947 A1 (BLUM GMBH JULIUS [AT]) 15 November 2018 (2018-11-15) the whole document	1
A	AT 521139 A4 (BLUM GMBH JULIUS [AT]) 15 November 2019 (2019-11-15) the whole document	1
<input checked="" type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of Box C. <input checked="" type="checkbox"/> See patent family annex.		
* Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier application or patent but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed		"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "&" document member of the same patent family
Date of the actual completion of the international search 05 March 2021		Date of mailing of the international search report 17 March 2021
Name and mailing address of the ISA/EP European Patent Office p.b. 5818, Patentlaan 2, 2280 HV Rijswijk Netherlands Telephone No. (+31-70)340-2040 Facsimile No. (+31-70)340-3016		Authorized officer Viethen, Lorenz Telephone No.

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (January 2015)

10

20

30

40

50

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/AT2020/060455

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	US 9127486 B2 (LIANG LUKE [US]; CHEN DAVID [CH]; VISION IND GROUP INC [US]) 08 September 2015 (2015-09-08) the whole document	1
A	US 1970879 A (BELL ROBERT J) 21 August 1934 (1934-08-21) the whole document	1

10

20

30

40

50

INTERNATIONAL SEARCH REPORT
Information on patent family members

International application No.

PCT/AT2020/060455

Patent document cited in search report			Publication date (day/month/year)	Patent family member(s)			Publication date (day/month/year)
WO	2015155591	A1	15 October 2015	EP	3129571	A1	15 February 2017
				WO	2015155591	A1	15 October 2015
EP	3037612	A1	29 June 2016	EP	3037612	A1	29 June 2016
				SE	1451631	A1	23 June 2016
WO	2018204951	A1	15 November 2018	AT	519903	A1	15 November 2018
				CN	110621838	A	27 December 2019
				EP	3622149	A1	18 March 2020
				JP	2020519788	A	02 July 2020
				TW	201904481	A	01 February 2019
				US	2020040632	A1	06 February 2020
				WO	2018204951	A1	15 November 2018
AT	521260	A4	15 December 2019	AT	521260	A4	15 December 2019
				TW	202037804	A	16 October 2020
				WO	2020097640	A1	22 May 2020
WO	2018204947	A1	15 November 2018	AT	519902	A1	15 November 2018
				CN	110582616	A	17 December 2019
				EP	3622154	A1	18 March 2020
				JP	2020518741	A	25 June 2020
				TW	201900072	A	01 January 2019
				US	2020018108	A1	16 January 2020
				WO	2018204947	A1	15 November 2018
AT	521139	A4	15 November 2019	AT	521139	A4	15 November 2019
				TW	202026513	A	16 July 2020
				WO	2020097656	A1	22 May 2020
US	9127486	B2	08 September 2015	US	2014013552	A1	16 January 2014
				US	2015337563	A1	26 November 2015
US	1970879	A	21 August 1934	NONE			

Form PCT/ISA/210 (patent family annex) (January 2015)

INTERNATIONALER RECHERCHENBERICHT

Internationales Aktenzeichen
PCT/AT2020/060455

A. KLASSIFIZIERUNG DES ANMELDUNGSGEGENSTANDES
 INV. E05C17/60 E05D15/58 E05F5/00
 ADD.

Nach der Internationalen Patentklassifikation (IPC) oder nach der nationalen Klassifikation und der IPC

B. RESEARCHIERTE GEBIETE
 Recherchiertes Mindestprüfstoß (Klassifikationssystem und Klassifikationssymbole)
 E05D E05F E05C

Recherchierte, aber nicht zum Mindestprüfstoß gehörende Veröffentlichungen, soweit diese unter die recherchierten Gebiete fallen

Während der internationalen Recherche konsultierte elektronische Datenbank (Name der Datenbank und evtl. verwendete Suchbegriffe)
 EPO-Internal, WPI Data

C. ALS WESENTLICH ANGESEHENE UNTERLAGEN

Kategorie*	Bezeichnung der Veröffentlichung, soweit erforderlich unter Angabe der in Betracht kommenden Teile	Betr. Anspruch Nr.
A	WO 2015/155591 A1 (KOBLENZ SPA [IT]; MIGLIORINI MASSIMO [IT]) 15. Oktober 2015 (2015-10-15) das ganze Dokument	1-16
A	EP 3 037 612 A1 (ASSA ABLOY ENTRANCE SYSTEMS AB [SE]) 29. Juni 2016 (2016-06-29) das ganze Dokument	1-16
A	WO 2018/204951 A1 (BLUM GMBH JULIUS [AT]) 15. November 2018 (2018-11-15) das ganze Dokument	1-16
A	AT 521 260 A4 (BLUM GMBH JULIUS [AT]) 15. Dezember 2019 (2019-12-15) das ganze Dokument	1
	----- -/-	

Weitere Veröffentlichungen sind der Fortsetzung von Feld C zu entnehmen Siehe Anhang Patentfamilie

* Besondere Kategorien von angegebenen Veröffentlichungen :
 A Veröffentlichung, die den allgemeinen Stand der Technik definiert, aber nicht als besonders bedeutsam anzusehen ist
 E frühere Anmeldung oder Patent, die bzw. das jedoch erst am oder nach dem internationalen Anmeldedatum veröffentlicht worden ist
 L Veröffentlichung, die geeignet ist, einen Prioritätsanspruch zweifelhaft erscheinen zu lassen, oder durch die das Veröffentlichungsdatum einer anderen im Recherchenbericht genannten Veröffentlichung belegt werden soll oder die aus einem anderen besonderen Grund angegeben ist (wie ausgeführt)
 O Veröffentlichung, die sich auf eine mündliche Offenbarung, eine Benutzung, eine Ausstellung oder andere Maßnahmen bezieht
 P Veröffentlichung, die vor dem internationalen Anmeldedatum, aber nach dem beanspruchten Prioritätsdatum veröffentlicht worden ist
 T Spätere Veröffentlichung, die nach dem internationalen Anmeldedatum oder dem Prioritätsdatum veröffentlicht worden ist und mit der Anmeldung nicht kollidiert, sondern nur zum Verständnis des der Erfindung zugrundeliegenden Prinzips oder der ihr zugrundeliegenden Theorie angegeben ist
 X Veröffentlichung von besonderer Bedeutung; die beanspruchte Erfindung kann allein aufgrund dieser Veröffentlichung nicht als neu oder auf erfindersicher Tätigkeit beruhend betrachtet werden
 Y Veröffentlichung von besonderer Bedeutung; die beanspruchte Erfindung kann nicht als auf erfindersicher Tätigkeit beruhend betrachtet werden, wenn die Veröffentlichung mit einer oder mehreren Veröffentlichungen dieser Kategorie in Verbindung gebracht wird und diese Verbindung für einen Fachmann naheliegend ist
 & Veröffentlichung, die Mitglied derselben Patentfamilie ist

Datum des Abschlusses der internationalen Recherche	Abschließdatum des internationalen Recherchenberichts
5. März 2021	17/03/2021
Name und Postanschrift der Internationalen Recherchenbehörde Europäisches Patentamt, P.B. 5818 Patentlaan 2 NL - 2280 HV Rijswijk Tel. (+31-70) 340-2040, Fax: (+31-70) 340-3016	Bevollmächtigter Bediensteter Viethen, Lorenz

10

20

30

40

1

50

INTERNATIONALER RECHERCHENBERICHT

Internationales Aktenzeichen
PCT/AT2020/060455

C. (Fortsetzung) ALS WESENTLICH ANGESEHENE UNTERLAGEN		
Kategorie*	Bezeichnung der Veröffentlichung, soweit erforderlich unter Angabe der in Betracht kommenden Teile	Betr. Anspruch Nr.
A	WO 2018/204947 A1 (BLUM GMBH JULIUS [AT]) 15. November 2018 (2018-11-15) das ganze Dokument -----	1
A	AT 521 139 A4 (BLUM GMBH JULIUS [AT]) 15. November 2019 (2019-11-15) das ganze Dokument -----	1
A	US 9 127 486 B2 (LIANG LUKE [US]; CHEN DAVID [CH]; VISION IND GROUP INC [US]) 8. September 2015 (2015-09-08) das ganze Dokument -----	1
A	US 1 970 879 A (BELL ROBERT J) 21. August 1934 (1934-08-21) das ganze Dokument -----	1

10

20

30

40

1

50

INTERNATIONALER RECHERCHENBERICHT

Angaben zu Veröffentlichungen, die zur selben Patentfamilie gehören

Internationales Aktenzeichen

PCT/AT2020/060455

Im Recherchenbericht angeführtes Patentdokument	Datum der Veröffentlichung	Mitglied(er) der Patentfamilie	Datum der Veröffentlichung
WO 2015155591 A1	15-10-2015	EP 3129571 A1 WO 2015155591 A1	15-02-2017 15-10-2015
EP 3037612 A1	29-06-2016	EP 3037612 A1 SE 1451631 A1	29-06-2016 23-06-2016
WO 2018204951 A1	15-11-2018	AT 519903 A1 CN 110621838 A EP 3622149 A1 JP 2020519788 A TW 201904481 A US 2020040632 A1 WO 2018204951 A1	15-11-2018 27-12-2019 18-03-2020 02-07-2020 01-02-2019 06-02-2020 15-11-2018
AT 521260 A4	15-12-2019	AT 521260 A4 TW 202037804 A WO 2020097640 A1	15-12-2019 16-10-2020 22-05-2020
WO 2018204947 A1	15-11-2018	AT 519902 A1 CN 110582616 A EP 3622154 A1 JP 2020518741 A TW 201900072 A US 2020018108 A1 WO 2018204947 A1	15-11-2018 17-12-2019 18-03-2020 25-06-2020 01-01-2019 16-01-2020 15-11-2018
AT 521139 A4	15-11-2019	AT 521139 A4 TW 202026513 A WO 2020097656 A1	15-11-2019 16-07-2020 22-05-2020
US 9127486 B2	08-09-2015	US 2014013552 A1 US 2015337563 A1	16-01-2014 26-11-2015
US 1970879 A	21-08-1934	KEINE	

Formblatt PCT/ISA/210 (Anhang Patentfamilie) (April 2005)

10

20

30

40

50

フロントページの続き

MK,MT,NL,NO,PL,PT,RO,RS,SE,SI,SK,SM,TR),OA(BF,BJ,CF,CG,CI,CM,GA,GN,GQ,GW,KM,ML,MR,NE,SN,TD,TG),AE,AG,AL,AM,AO,AT,AU,AZ,BA,BB,BG,BH,BN,BR,BW,BY,BZ,CA,CH,CL,CN,CO,CR,CU,CZ,DE,DJ,DK,DM,DO,DZ,EC,EE,EG,ES,FI,GB,GD,GE,GH,GM,GT,HN,HR,HU,ID,IL,IN,IR,IS,IT,JO,JP,KE,KG,KH,KN,KP,KR,KW,KZ,LA,LC,LK,LR,LS,LU,LY,MA,MD,ME,MG,MK,MN,MW,MY,MZ,NA,NG,NI,NO,NZ,OM,PA,PE,PG,PH,PL,PT,QA,RO,RS,RU,RW,SA,SC,SD,SE,SG,SK,SL,ST,SV,SY,TH,TJ,TM,TN,TR,TT,TZ,UA,UG,US,UZ,VC,VN,WS,ZA,ZM,ZW

弁理士 前川 純一

(74)代理人 100134315

弁理士 永島 秀郎

(74)代理人 100162880

弁理士 上島 類

(72)発明者 ギュンター シュヴァーツマン

オーストリア国 ドアンビアン フェルトガッセ 12アー

(72)発明者 カイ ホレンシュタイン

オーストリア国 ヘーヒスト ミューレブルンネン 6 トップ 9

Fターム(参考) 2E034 CA01 JB01 KA03

2E050 NA01

3B067 AA06 AA11

【要約の続き】

おり、少なくとも1つの位置固定装置は、少なくとも1つの調整装置に統合されている少なくとも1つの位置固定体を備える、ガイドアセンブリ。